令和６年度
はぐパパ応援育休取得促進奨励金
取得者の声

育休を取得した理由

今回、第2子の出生、上の子は6歳になる娘です。上の子のときは育休を取らず、妻に任せきりだったため、今回は一緒に頑張っていきたいと思い取得しました。（30代）

会社でも積極的に育児休業を推進しているため、育児休業の取得のきっかけになりました。（30代）

第1子誕生にあたって、私や妻が育児に関して右も左も分からないため、育児休業を取得することで、こどもを育てるくろうや喜びを経験し、妻やこどもと一緒に成長したいと考えたため。（20代）

これから夫婦二人で子育てを行っていく上で、仕事の時間が長くてどうしても妻に任せてしまうので、育児休業を利用して少しでも長い時間子どものそばに居られるよう取得しました。（40代）

育児休業中大変だったこと

育休中は、就寝時の赤ちゃん担当は私だったので、夜間のミルクやおむつ交換、夜泣きにはだいぶ苦労しました。日中はやはり眠くなり、その中での家事・育児は疲れましたが、育休中にしか、ここまで赤ちゃんと関われる時間はないと思い頑張れました。（30代）

3時間おきの授乳、沐浴、なかなか出ないゲップ、常に邪魔しに来るもうすぐ2歳のお兄ちゃん。リアルに1番大変なのは、赤ちゃんが心配で寝る時間がないのが大変でした。（30代）

子育てを最優先するため、家事全般が思うように行えなかったこと、まとまった睡眠時間がとれないこと、妻と自分がリラックスする時間を作りにくいこと。（40代）

上の子の幼稚園への送り出し準備は大変でした。今まで妻がやってくれていたため、パパがやり始めたら忘れ物がたくさん…。生まれたばかりの子のお世話をしながら兄弟の面倒を見るのは大変です。（30代）

育児休業を取得した感想

職場で初めての男性育休を取得しましたが、職場の配慮もあり、安心して育児に集中できたのは大変助かりました。唯一できなかったこととして、ミルクではなかったため妻を丸一日休ませることができなかった点です。（30代）

急な判断を迫られた場合にも2人で相談し合えるので、納得した育児ができると思いました。（40代）

こどもが生まれる前は、ミルクを飲ませて、オムツを交換して、寝かしつければ良いくらいに思っていたが、実際にこどもの世話をしていると、3時間おきにミルクを飲ませたり、オムツも1日8～10回くらい交換したり、息が止まってないか確認したりとやることが多く、大変だった。しかしそれを乗り越えていくことで、人間力を成長させてもらえた。（20代）

これから夫婦二人で子育てを行っていく上で、仕事の時間が長くてどうしても妻に任せてしまうので、育児休業を利用して少しでも長い時間子どものそばにいられるよう取得しました。（40代）

不規則な勤務形態のため、育児休業を取得することに躊躇していましたが、思い切って1か月半の育休を取得してみて本当に良かったと感じています。毎日のように成長する姿を見る事ができたり、上の子や家族との時間をたくさん過ごすことができて充実した日々でした。（30代）

育児休業をこれから取ろうとしている方へメッセージ

育休期間は、大変ではありますが、こどもの成長を近くで感じられる貴重な時間でした。3番目で初めての取得だったのですが、今考えると上の子達の時も、取得すればよかったなと後悔しています。育休中は、頑張ろう・頑張ろうと方に力を入れすぎずに、1日1日を楽しんでください。また、今回の育休取得にあたり会社のスタッフには負担を増やす形になりましたが、快く取得を承諾して頂きました。周りの人達にも感謝を伝えるいい機会になると思います。（30代）

わたしは 初め育児休業を取得するつもりはありませんでした。出産が近づくにつれて気持ちが変わりました。少しでも育児に携わることで今までとは違う視点から物事を見る事が出来るようになり、育児休業を取得して大変いい経験になりまし。（40代）

仕事に穴を空けることの不安や周りへの配慮で悩んでいる方もいると思いますが、社会の風潮（上司や同僚の理解）が変わり始めているので、勇気を出してとってみてください。（30代）

◎番外編　ママからのメッセージ

夫が育児休業を取得してくれて、とても助かりました。子どもの世話に限らず、食事の準備や掃除などの家事も自発的にしてくれました。おかげで産後の体を休めることができて回復が早かったです。上の子の赤ちゃん返りにも応えてあげることができたので良かったです。家族の時間が確保でき、気持ちに余裕をもって産後も安定して過ごせました。男性の育児休業が当たり前の世の中になるといいなと思います。